

ナンバリング	B④08	科目名	あそび実践演習(音楽)
担当形態	単独	担当教員	大澤 ちづる
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③		
テキスト	適宜資料を配布する		
開講時期	後期	単位数・ 授業形態	1単位・演習
到達目標	<p>①保育における音環境について考察し、豊かな「音環境」を説明できる。</p> <p>②いろいろな楽器に触れ、それらの基礎的な知識、簡単な技術が身につく。</p> <p>③楽器や素材から、「音あそび」への展開を考えることができる。</p>		
授業の概要	<p>・実習などを振り返りながら、それぞれが知っている保育の「音環境」について話し合い、子どもにとってどんな影響があるのか？豊かな「音環境」とは？を考えていく。</p> <p>いろいろな楽器の特性や音楽づくりの基礎的な知識を知り、自ら音遊びを経験することで、保育における音楽的活動の展開の仕方を学ぶ。</p>		
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション:保育における音環境について考える</p> <p>第2回 いろいろな楽器を知る</p> <p>第3回 音・楽器遊び①</p> <p>第4回 音・楽器遊び②</p> <p>第5回 合奏①</p> <p>第6回 合奏②</p> <p>第7回 合奏③</p> <p>第8回 合奏④ 学内コンサートに出演する</p>		
準備学習と必要時間	授業で取り上げたテーマについて調べたり、実技的な課題に対して自己練習を行ったりすること。(必要時間 60分)		
評価方法	<p>・授業での取り組み(実技、発言、発表) 70%</p> <p>・小レポート 30%</p>		
参考文献	<p>・「あそんで楽器」手づくり保育シリーズ フレーベル館 繁下和雄</p> <p>・「授業がもっと楽しくなる音楽づくりのヒント 作曲なんてへっちゃらだー！」 音楽之友社 野村誠</p>		
特記事項	・手作り楽器や教材の材料の準備は各自で行うこととする。		

課題へのフィードバック方法	・実技の取り組みや発表については、適宜口頭でコメントをしていく。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格	選択	保育の内容・方法に関する科目
教員の実務経験					